

Service Handmade
Itten Ippin
Commitment Artisan



Craftsman

2018

サービス・ものづくり・こだわりの

自慢の逸品

Nishi Tokyo City

西東京市



Goodday



逸品ある店に

逸話あり。

名人、職人の

技が光る

34の逸品物語。



平成29年度認定商品

2018

サービス・ものづくり・こだわりの

自慢の逸品

Nishi Tokyo City

西東京市

Message

西東京市の一店逸品の冊子を手にしていただき、心よりお礼申し上げます。皆様の応援により、この一店逸品認定事業も7年目を迎えました。

今回の認定テーマは、サービス・ものづくり・こだわりの「自慢の逸品」です。こんなお店やサービスがあったのかと新しい発見と驚きに喜びを感じていただける特別な冊子を作成しました。西東京市を代表する職人の自慢の逸品を、どうぞじっくりとご覧ください。

選考に際しては、選考委員が一店一店のお店(事業所)を訪問して、事業主の熱意や商品・サービスにかける意気込みを聞きながら行いました。

市内の小規模事業者を取り巻く環境は大変厳しいですが、皆様がこの冊子を手にして、キラリと光る「西東京の逸品」を巡り歩いていただければ幸いです。

平成30年9月

西東京商工会

会長 松川 紀代美



2018
サービス・ものづくり・こだわりの
自慢の逸品
Nishitokyo City
西東京市
INDEXMAP

サービスの逸品

- 1 地方銘酒 つるや ...P04
ソムリエが厳選したワインと日本酒
- 2 三幸自動車 ...P05
タクシーで行くオーダーメイドツアー
- 3 Goodないす末広屋 ...P06
着物のクリーニング
- 4 ライフスポット マルヨシ 丸芳商店 ...P07
包丁研ぎ 切れ味良くしてナイスクッキング
- 5 マイスターメガネ ...P08
両眼視機能検査による精密な眼鏡調整
- 6 お米ひろば 野口屋本店 ...P09
お米マスター
- 7 いさみ屋金物店 ...P10
合鍵作成や錠前取付けの交換修理
- 8 タタミシヨップ新幸 ...P11
技術の詰まったヘリなし畳
- 9 オーロラ印刷 ...P12
動画連動チラシ“プリントDo”
- 10 補聴器専門店 きりん堂 ...P13
認定補聴器技能者在籍店

- 11 ひらまつ ...P14
優良生産者直接仕入れの新潟米
- 12 エニータイムオオゼキ ...P15
技術力で対応の家電販売店
- 13 ワキはりマッサージ整骨院 ... P16
鍼灸マッサージ接骨
- 14 サジテリアス・システムズ ...P17
カスタマイズできる
WEBプラットフォーム「プリンシア」
- 15 D・grace ...P18
着物リメイクセレクト品
- 16 介護トラベル ...P19
介助が必要な方の外出や
旅行をサポート
- 17 TOHNO DANCE STUDIO ...P20
幼児からシニア世代までのダンススタジオ
- 18 ワタナベカラー ...P21
シニアファインポートレイト



19 ヤギサワベース ……P22

駄菓子屋併設のデザイン事務所

20 岡庭建設 ……P23

家づくり学校

23 まちにわひばりが丘

ひばりテラス118 ……P26

地域課題解決をサポートする
エリアマネジメント

24 澤島畳店 ……P27

畳一級技能士のこだわりイ草

25 三又酒店 ……P28

味噌の量り売り

ものづくりの逸品

26 ニッシンエレクトロ ……P29

消音ピアノユニット「ピアメイト」

27 サウンドオフィス・コア ……P30

思い出スクリーン

28 陶芸教室 こんぺい陶 ……P31

ポコップとティーポコット

29 手創りかばん工房 クラクフ ……P32

手づくりかばん

30 染色工房 慶昀 ……P33

伝統工芸士による東京手描友禅

31 さとう友禅工房 ……P34

東京手描友禅による着物・帯・染色画

32 真野建装 ……P35

和の空間の創造

こだわりの逸品

33 ル・クール社 ……P36

日本画カード

34 江戸履物かん田 ……P37

和柄手さげバッグ

21 中屋寝具 ……P24

寝具販売・加工・ふとん丸洗い

22 ゆパウザひばり ……P25

露天風呂付き公衆浴場



STORY#01

お酒のスペシャリスト

鶴田 清司

Seiji Tsuruta

「私を信じてください。」
安くて美味しい日本酒・
ワインへの絶対的自信。



「黒龍」「緑川」「美丈夫」「久保田」など、日本酒好きがうなる錚々たるラインナップ。適正価格で購入できるのは特約店なればこそ。

日本ソムリエ協会認定ソムリエでSAKE DIPLOMA(日本酒のソムリエ)でもある店主の鶴田さんは年間5,000種ものお酒をテイスティングする。徹底的にコストにこだわる鶴田さんに選び抜かれ、店内に並べられる“安くて美味しい”お酒の中心価格帯は、ワインが750ml1,500円程度、日本酒は1,800mlで2,500円程度。ご予算に合わせて「和食、イタリアン、フレンチなど、お客様にはその日の食卓を飾るメニューに合うお酒をプライドにかけておすすめします。ご自宅でも“料理とお酒のマリアージュ”をお楽しみください。」



ソムリエが厳選したワインと日本酒 地方銘酒 つるや

add. 田無町2-13-11

tel. 042-468-1717

open 平日13:00-20:00/土日祝・12月10:00-20:00

close 木

URL <http://www.kanpai.biz/tsuruya/>



STORY#02

街の相談役
町田 栄一郎

Eiichiro Machida

地元のタクシー会社だからこそその情報や人とのつながりを活かして、より人生が豊かになるサービスを。

「お客様、従業員と家族、地域社会の3つの幸せを願う気持ちが社名に込められているんです。」と社長の町田栄一郎さん。三幸自動車の“オーダーメイドツアー”は、元ツアーコンダクターやウェディングプランナーなど個性豊かなタクシードライバーが案内するツアー。ドライバーは全員、多摩武蔵野検定とホームヘルパー2級をもつ。目的や要望に応じてオリジナルプランを提案。4名まで同乗でき、料金は時間固定の30分2,880円(税込)～。車椅子のまま乗車できる福祉車両や介助などのオプションサービスも充実。



「田無神社では、神社の職員さんが(運がよければ宮司さんが)境内を案内してくださいます。これも私たちのツアーならではの特典の一つです。」



タクシーで行くオーダーメイドツアー 三幸自動車

add. 向台町1-15-21 tel. 042-461-2775

open 無線配車は24H対応。ツアー受付相談は9:00-16:00

URL <http://sankotaxi.com/>



染物屋

平山 喜弘

Yoshihiro Hirayama

私で4代目の末広屋は染物店。

着物の洗い張り、染め直し、仕立て直し、
着物のクリーニングの専門店です。

着物のお手入れについてお困りの人に、ぜひ訪れてほしい専門店がある。“染物店”の看板をもつクリーニング店“Goodないす末広屋”だ。4代目店主は平山喜弘さん。「昔の人は、新しい着物を何枚も買い足すのではなく、すでにある着物をほどこき、洗い張りをして、自分の好みの色柄に染め直し、新しい着物に仕立て直していました。その行程を担っていたのが“染物屋”です。時代は変わりましたが、ウチでは専門店のノウハウを活かして、今の時代に合った着物のお手入れ方法をアドバイスしています。」



まずは着物の汚れの度合いをみて、クリーニングの方法を判断し、説明をする。来店が難しい場合は、遠方なら宅急便、近ければ訪問も可能とのこと。



着物のクリーニング

Goodないす末広屋

add. 田無町2-15-6

tel. 042-461-0364

open 平日9:30-20:00 休日10:00-19:30 close 木

URL <http://www.iittenippin.com/member/view/54>

金物屋店主
森下 茂

Shigeru Morishita

どんなに
傷んだ包丁でも
切れ味良くよみがえります。

「研ぎ方は、93歳頃まで包丁を研いでいた父の仕事を見て覚えた。」と森下さん。「商売は人につく」と言われている。特に高齢の方が来店されたらイスを出して、まずは一休み。今はスーパーで何でも売っているけれど、商店街にあるウチのお店だからこそ、出来る事がまだまだあると思っている。」と話す。丸芳商店は1951(昭和26)年の創業から暮らしの必需品を取り扱う生活用品店。特にハサミや包丁などの刃物研ぎには定評があり、市内外からのリピーターも多い。



お客さんが100人いたら100通りの包丁の使い方がある、と森下さんと言う。その人の使い方にあった研ぎ方で一丁一丁ていねいに仕上げる。



包丁研ぎ 切れ味良くしてナイスクッキング ライフスポット マルヨシ 丸芳商店

add. 保谷町3-26-18 tel. 042-461-2724

open 9:30-20:00 close 不定休

URL <http://maruyoshi1951.wixsite.com/lifespot-maruyoshi>



SSS級認定眼鏡士

稲垣 俊幸

Toshiyuki Inagaki

わたしのお店では
「眼鏡」を売っているのではなく
「見え方」を売っています。

SSS級認定眼鏡士は、眼鏡士として必要な技術や学術教科を取得した者が所有する資格。「生活スタイルや仕事、時間、用途によって、同じ視力でも必要な眼鏡は違います。「見えること」に関して不便に感じていること、生活習慣病などの病歴なども含めて、お客様のお話をお聞きし、困っていることの解決手段を見つけることが私の仕事。」と今年18年目のマイスターメガネの稲垣俊幸さん。リピーターが多いのは、信頼の証。「見え方」に不安のある方は、稲垣さんに相談してみても。



他店で作った眼鏡のフレームの持ち込み、レンズ交換、かけ具合の調整も可能。メーカーによっては一部対応出来ない商品もあるが、まずは気軽にご来店を。



両眼視機能検査による精密な眼鏡調整 マイスターメガネ

add. 保谷町3-12-15/1F
open 10:00-20:00
URL <http://www.maistar.jp>

tel. 042-451-5335
close 年末年始



STORY#06

お米のコンシェルジュ

野口 晃

Akira Noguchi

お客さんが知らないお米を
「俺を信じろ」と自信をもって
おすすめできてこそプロ。

サービスの逸品

「女神のほほえみ」「いのちの壺」と聞いて「お米の銘柄!」と答えられる人がどれほどいるだろうか。お米の銘柄は全国に500品種ほどあると言われるが、店主の野口さんは隠れた逸品を紹介することに喜びを感じる。店頭には生産量が少なく市場にあまり出回らないレアな品種も並ぶが、それらはお米マスターの資格をもつ野口さんのお墨付きを得たもの。「お米は主食であり嗜好品。お客さんの好みに合わせて「コレ食べてごらん、美味いよ」と自信をもって言います。お米のプロですから。」



1キロからの量り売りに対応。玄米を店頭で、お好みの白さに精米してくれる。お客さんの好みに応じた野口さんのブレンドも絶品。



お米マスター

お米ひろば 野口屋本店

add. 東町3-5-5

tel. 042-421-5035

open 9:00-20:00

close. 日・祝

URL <https://okomehiroba.com/hiroba/>



頼れる地域のキーマン

佐藤 友保

Tomoyasu Satoh

「困ったらいさみ屋。」
 鍵のトラブルはお任せ！
 多様なニーズに応えます。

鍵を紛失したり、閉じ込められたり……鍵のトラブルがあれば、店主の佐藤さんがサービスカーで駆けつけてくれる。今は鍵の材質や形状も様々で、一般家庭用の鍵でも900種類以上あるという。合鍵作成はじめ、錠の取り付けや修理・交換のアドバイスを求めて遠方から訪れるお客さんも多いのだとか。「高齢の方が暮らす古い家からのSOSにも応えられるよう、普通の量販店では取り扱っていないような型もそろえているよ。困っている人に“ウチじゃ対応できない”とは言いたくないからね。」



1957(昭和32)年の創業以来、商店街を見守ってきた。店内奥の棚には様々なニーズに対応すべく合鍵用のストックがずらり。



合鍵作成や錠前取付けの交換修理 いさみ屋金物店

add. ひばりが丘北4-4-18

tel. 042-421-4121

open 9:30-20:00(ご来店前に要tel確認) close 不定休(夏季・年始のみ休業)

URL <http://nishitokyo.shop-info.com/isamiya/>

畳職人

片桐 幸雄

Yukio Katagiri

“いいもの”を熟練の技で
コツコツ作って、安心安全を
お客様に提供したいんです。

サービスの逸品

「ヘリなし畳」の素材は和紙。和紙の畳は、カビやダニの発生もわずかでアレルギーを起こしにくいから、赤ちゃんにも安心なんです。先日、保育園の乳幼児さんのお部屋の畳を納品してきました。強度もあり、経年退色もなく、色も50種類から選べるとあって、若い方にも人気があります。今の住宅は昔と違って“高气密・高断熱住宅”。我々も、安心安全はもちろん住宅の変化に応じた畳を作らないとね。」と、畳職人歴50年の片桐さん。国産素材と安全にこだわって実績を重ねてきた職人の腕が光る。



「ヘリのない畳は 0.5mm の誤差も許されない世界。ロボットによる大量生産はできないでしょうね。」と定規を当てて説明してくださる片桐さん。



技術の詰まったヘリなし畳 タタミショップ新幸

add. 西原町3-5-20

tel. 042-469-6848

open 8:00-18:00

close. 日

URL <http://herinashitatami.com>



印刷×映像ディレクター

山本恵司・貴史

Keiji & Takashi Yamamoto

印刷だけではなく映像も使い
総合的な広告手段でPRし、
幅広い方々にお届けしたい。

サービスの逸品

オーロラ印刷の“プリントDo”は、映像をQRコードでリンクし、印刷物から簡単に広告動画を閲覧できる動画連動チラシ。紙面では伝えきれない情報を、映像で伝えることができる画期的な広告媒体だ。手がけるのは山本恵司さんと貴史さん(写真)。西東京シネマ倶楽部の代表も務める恵司さんと、撮影から編集までをこなす貴史さんがタックを組み、印刷の創造力と映像で広がる想像力の可能性を全力で追求している。「動画は弊社運営の“西東京インターネットTV”でも閲覧できるので、ぜひご覧ください。」



一度作った映像は何度でも再生できるので、お客様の多くは、次に作る印刷物にも必ず QR コードを入れるそう。お店やイベントのPRに最適。



動画連動チラシ“プリントDo” オーロラ印刷

add. 田無町6-4-13 tel. 042-452-6331

open 9:00-18:00 close 日・祝

URL <http://www.aurora-print.com/>



**これからの時代は
紙の映像です!!**
紙の印刷も映像制作もする会社です。

MOVIE

知りました
プリントDo

チラシのもっと叶えます!

動画連動チラシの制作

病気のセミナーやイベントの集客・記録の印刷物に関係のある映像を加えて制作いたします。これにより情報の告知力や説得力が格段にアップし、情報に配信、保存に格段の利便性が出てきます。

当社は撮影もより長年の印刷物制作の技術=コンピュータによる映像編集技術を駆使して格段の価格で動画編集を行います。

当社の動画サイトの紹介・実績

- 1 西東京市1店指定認定の動画連動チラシの制作
- 2 オンライン動画サイト「西東京インターネットTV」の運営
- 3 現在地元のイベント、企業紹介等100以上の動画作品がアップされ配信されています

制作実績事例

- 1 菓子販売の動画連動チラシ
- 2 学習塾の塾長先生の挨拶動画連動チラシ
- 3 西東京市制作ビデオ「忘れてはいけない記憶～西東京にもあった戦争～」の制作
- 4 保谷地区商店街東京花火動画連動チラシ
- 5 保谷地区商店街クリスマスイベント動画連動チラシ
- 6 その他多数

予算に合わせて情報提供のお手伝いと考えています。詳しくは説明をご希望の折にはお問い合わせください。お気軽にどうぞ。

有限会社 **オーロラ印刷**
〒188-0011 東京都西東京市田無町6-4-13



認定補聴器技能者

皆川 卓哉

Takuya Minagawa

補聴器は“聴力を補う医療器具”。
作ったらそれで終わりではなく、
そこから始まります。

アットホームな店内には座り心地のよいソファに看板犬のクララちゃん。「ここは病院ではないので、お客様が気軽に相談に来ていただけるよう、白衣ではなくてエプロンを着ています。」という店主の皆川さんは、補聴器の販売と調整に関する専門知識と技術をもつ認定補聴器技能者。“聞こえ改善”のスペシャリストだ。「お客様の生活スタイルや聞こえは十人十色。私はカウンセリングとアフターケアを大切にしています。最新のデジタルテクノロジー、プロの技術と細やかなサポートが当店の自慢の逸品です。」



最近の補聴器はデジタル化され機能も充実。“聞こえ”には音域等に個人差があるため、購入後も使いやすさを調整する。他店購入品の対応も可能。



認定補聴器技能者在籍店 補聴器専門店 きりん堂

add. 田無町4-16-5-1F

tel. 042-451-8288

open 10:00-18:00

close. 日・祝

URL <http://www.kirin-do.jp/>

STORY#11

お米のスペシャリスト

平松 秀毅

Hideki Hiramatsu

お米は毎日食べるもの。
だからこそ、自分で選んだ
本当に美味しいものを届けたい。

サービスの逸品

新潟米にこだわる“ひらまつ”が取り扱うお米のほとんどは、お米マイスターの資格をもつ店主の平松さんが20年に渡って関係を築いてきた現地の優良生産者から直送されるまさに逸品。「美味しいお米をお手頃価格で。」が平松さんのモットー。地域の信用を獲得し、多くの小中学校の給食でこのお米が使われている。「魚沼産コシヒカリ」といえど品質や味は生産者によって違います。現地に足を運んで実際に食べて、私自身が本当に美味しいと思ったお米を農家さんから直接仕入れています。」



2019年に創業100周年を迎える。店内での小売りも品ぞろえ豊富。下の写真は、現地の生産者のみなさんと。中央が平松さん。



優良生産者直接仕入れの新潟米 ひらまつ

add. 栄町1-15-34

open 8:30-19:00

URL okome-m.jp/0000235/

tel. 042-421-5053

close. 日・祝



街の電気屋さん

大関 正明

Masaaki Ozeki

「売って終わりじゃない。」

大型量販店にはない、

真心こめたサポートと親近感。

1984(昭和59)年創業の“エニertimeオオゼキ”。「売って終わりではなく、サポートの始まりです。」と店主の大関さん。一人暮らしの高齢者宅に訪れば、電球取り換えといった高所作業はじめ、ハイテク機器の分厚いマニュアルが読みづらそうなら機能や取り扱いを自作のイラストで説明するなど利用者の暮らしに寄り添う。「ウチは電気屋さんですけど“網戸が破れたので直してくれ”なんて依頼もありました。」と笑う大関さん。迅速かつ柔軟、そして真心こもった対応は“街の電気屋さん”なればこそ。



家電の点検や修理、リフォームまで、住まいのことならお任せ。ていねいな仕事は創業者の父の教えでもある。地域からの信頼は絶大。



技術力で対応の家電販売店 エニertimeオオゼキ

add. 東町4-13-23

tel. 042-423-5181

open 10:00-19:30

close. 日・祝

URL <http://nishitokyo.shop-info.com/oozekidenki/>



身体の手入れ職人
 広橋 清行・憲子

Kiyoyuki & Noriko Hirohashi

オリンピックに行っても、
 テレビに出ても、
 あくまでも「地域密着」

「プロアスリートからの信用も厚い」「ロンドン・北京オリンピックにトレーナーとして帯同」と聞くと、たいそうなイメージをもたれるかもしれない。とはいえ開業から30年、変わらずこの場所で施術を続けてきた院長の広橋清行さんと副院長の憲子さん夫妻が、最も大切にしているのは地域のみなさんの健康。あくまでも地域密着型の整骨院は中高生から高齢者まで、患者さんの層も幅広い。技術や実績をひけらかさず、真摯に接する院長夫妻の飾らない人柄が多くの患者さんの信用を得ている。



「苦痛を短期間で取り除いてあげたい。」再発させないため、自宅でもできるストレッチやツボ押しのアドバイスなど健康普及にも取り組む。



鍼灸マッサージ接骨

ワキはりマッサージ整骨院

add. ひばりが丘北4-1-7

tel. 042-424-3431

open 月～金9:00-12:00/3:00-19:00 土 9:00-14:00

close. 日・祝

URL <http://www.waki-hibari.com/>



STORY#14

WEBシステムエンジニア
斎藤 健太・伊藤 敬祐
Kenta Saito, Keisuke Ito

”好きなこと”を仕事にしたので
自分の”作りたいもの”を作って
お客様にも喜んでいただきたい。

サービスの逸品

「初めてプログラミングをしたのは、小学4年生頃。自分なりに工夫してプログラムを作るのが楽しかったんですね。」
斎藤健太さんは、業務管理を中心としたシステム開発や、プログラミング等の講師も行なうエンジニア。実は、ひばりが丘公民館での「3Dプリンタオペレーション講座」の講師をした時に知り合ったのが、当初参加者だった伊藤敬祐さん(写真左)。「安価なパッケージサイトでは使い勝手が悪く、機能も足りない。かといってゼロから作るほど予算がない、という方にうちの“プリンシア”は最適ですよ。」



「システムには、すでにある自社製のフレームワーク『pieni』を使うので、コストも抑さえられ、より自由度の高いサイト制作が可能なんです。」



カスタマイズできるWEBプラットフォーム「プリンシア」 サジテリアス・システムズ

add. 西東京市栄町1-7-17
open 9:00-17:30
URL <http://sagittar.org/>

tel. 090-4730-2439
close. 土・日・祝



店長 & つまみ細工クリエイター
 榎田 ゆきみ・阪本 ゆい
 Yukimi Enokida, Yui Sakamoto

着なくなった着物も
 形をかえて未来へつなぎ
 日本の伝統美を伝えたい…

店長の榎田ゆきみさん(写真左)とクリエイターの阪本ゆいさん(右)は姉妹。もともとこのお店は、お母様が社交ダンスや舞台の衣装を展示販売するために始めたそうで、地元のお客様のちょっとしたサロンのような場にもなっている。「着物は日本人の知恵と文化。着なくなった着物も、形をかえれば、もっと日常的に使うことができるはず。」と、和モダンな雑貨やサッシュベルトなど、着物のリメイク商品の販売を始めた。「わたしたちの商品を通じて、このお店が世代を越えた交流の場になれば。」と、2人は願っている。



ゆいさんは手先の器用さを活かし、独学で「つまみ細工」の技術を取得。オリジナルの羽根型のヘアピン(4,980円〜)は、繊細で艶やかな逸品だ。



着物リメイクセレクト品 D・grace

add. 東町3-5-12アルモニア1A tel. 042-439-3688

open 不定休(展示会出店が多いためご来店前にお電話で確認を)

URL <http://www.delica-grace.com>



旅のサポーター
丸 直実
Naomi Maru

「あきらめていた旅をもう一度。」
その思いが、明日への
活力になる。

「故郷の風景を見たい」「温泉に入りたい」連れて行ってあげたいけど……。介護の現場で働いていた代表の丸さんが、高齢者や障がいのある人、お身体に自身のない方、その家族から聞かれた声に応えるべく2015(平成27)年に立ち上げた“介護トラベル”。高齢者や車いすを利用している人の外出や旅行に同行、サポートする。「利用者さんが“また行きたいから元気でいなきゃ”とリハビリに積極的になったと聞いたときはうれしかったです。一日限りの思い出づくりではなく、利用者さんの活力になったのですから。」



介護タクシーは病院の送迎や買い物、外食などにも活用できる。丸さん(写真下)の人柄に惹かれ、リピーターとなる利用者がたくさん。



介助が必要な方の外出や旅行をサポート 介護トラベル

add. ひばりが丘北3-3-28 2F tel. 042-439-4106
close 無休 URL <http://kaigo-travel.com/>
e-mail info@kaigo-travel.com



STORY#17

ダンスインストラクター

遠野 祥

Sho Tohno

自分の身体を、質を見つめる。
「できた」「もっと!」の積み重ねが
自分自身を活かす。

2012(平成24)年開設の“TOHNO DANCE STUDIO”。ダンスを「自分の身体を、質を見つめて、自分自身を知り、活かしていく作業です。」と語るのは代表の遠野さん。「最初は“踊らされていた”生徒さんが、ある日突然“できた!”と次の目標に向かって自主的に動きだす。そんな“生徒さんが上達する瞬間”が最高の喜びです。」と微笑む。一つのポーズが決まれば「もっとやりたい!」と次の目標が生まれる。大人から子どもまで、ダンスを通して“上達の喜び”を感じられる場所だ。



150人を超える生徒さんが在籍。年2～3回参加する地域のイベントや2年ごとに行なわれる劇場での発表会に向けて、日々練習を重ねる。



幼児からシニア世代までのダンススタジオ TOHNO DANCE STUDIO

add. ひばりが丘北3-4-3-B1 tel. 042-439-3390

open 11:00-22:30 close 不定休

URL <http://tohno-dancestudio.com>



STORY#18

フィンポートレート

渡部 光浩

Mitsuhiro Watanabe

「最高の一瞬」を逃さず
とらえるライティング・
色彩へのこだわり。

サービスの逸品

店主の渡部さんは撮影の際のライティング、現像の際の色づくりにも徹底的にこだわり、妥協を許さない。アナログからデジタルへの転換期に貪欲に取り込んできた確かな技術への信頼は厚く、お子さんが赤ちゃんのころから七五三・入学式などイベントごとに撮影に来られるご家族も多い。渡部さんもポートレート(人物写真)のアルバムをめくりながら「ご家族と一緒に、この子の成長を見守っているような気分です。」と相好を崩す。その笑顔が醸し出す人柄もまた、地域から親しまれる^{ゆえん}所以だ。



愛用の撮影機材の一部。年代物のアナログカメラにはデジタルバックを搭載、銀塩写真の深みを残す。古い写真の複写・修正にも対応。



シニアフィンポートレート ワタナベカラー

add. 東町3-11-23

tel. 042-423-3167

open 10:00-19:00

close 火

URL <http://www.014.upp.so-net.ne.jp/watanabe-color/>

シニアフィンポートレート



グラフィックデザイナー

中村 晋也・麻美

Shinya & Mami Nakamura

デザイン事務所が駄菓子屋と同じくらい身近な存在になるとうれしいですね。

「駄菓子屋さんに憧れていたんです。」と店主でデザイナーの中村晋也さん。元々都内中心だった仕事を、子育てを機に地元で拠点を移したいと“ヤギサワベース”をつかった。学校が終わる時間になると、子どもたちが続々と駄菓子を買いに集まり、店内のフリースペースで宿題をしたり、おしゃべりしたり、思い思いの時間を過ごす。仕事の打ち合わせに子どもたちが居合わせることもあるのだとか。子どもたちの楽しい声が響く、敷居の低いデザイン事務所。興味のある方は、まずは駄菓子を買に行ってみよう。



地元のイベントやショップのちらしやパンフレットなどはもちろん、企業のカatalogや社内報など、幅広いデザインを夫婦で行なっている。

駄菓子屋併設のデザイン事務所 ヤギサワベース

add. 保谷町3-26-14-101

tel. 042-430-0279

open 月-土 14:00-18:00

close 不定休

URL <http://www.yagisawabase.com/>

一級建築士
池田 浩和

Hirokazu Ikeda

家は、つくる時間よりも
守る時間が長いから、先のことを
大切に考えた家づくりが必要です。



「家づくりについて学びの場を設けることで、よりよい住まいが地域に増えたら。」と始めた岡庭建設の「家づくり学校」は今年で11年目。口コミやネットだけで毎回定員に。講師を務める一級建築士の池田浩和さんは、1994(平成6)年から“環境共生”を軸に、地域の家づくりをサポートしてきた。「うちは大量生産型ではなく、地域に寄与しながら大工や職人さんなど“人”の技術が活きる家づくりを大切にしています。家は人間と同じ。健康診断をしながら、建物の価値や良さを正しく判断し、育てていきたいんです。」



サービスの逸品

岡庭建設では他にも「庭之市」など地域活性化のイベントも行なう。2010年には「グッドデザイン賞」を西東京市の中小企業で初めて受賞。



家づくり学校 岡庭建設

add. 富士町1-13-11 tel. 042-468-1166

open 8:30-17:00 close 年末年始・お盆休み・GW

URL <http://www.okaniwa.jp>



国家検定寝具技能士

中野 勇

Isamu Nakano

人生の時間の3分の1は睡眠。
だから布団は良いものを選んで、
永く大切に使ってほしい。

「昔の布団は重いから」と言って純綿の布団を処分する人がいますが、打ち直して仕立て直して使ってほしいんです。純綿は天然素材だから吸水性も高く、健康にも環境にもいい。アレルギーの人にもおすすめなんですよ。」と語るのは、先代の呉服屋を継ぎ寝具屋を営む中屋4代目の中野勇さん。店内には化粧品や手芸コーナーもあり、ご近所さんと常連さんが立ち寄る街のサロンのような場にもなっている。「布団はローテーションが長いから、お客さんとのつきあいも長いんだよね。ありがたいよね。」



布団カバーにミシンをかける中野さん。純綿の布団は、好きな柄の布、中の綿の厚さやサイズが選べ、好みの品をオーダーメイドで作ることができる。



寝具販売・加工・ふとん丸洗い 中屋寝具

add. 富士町4-13-23

tel. 042-461-7331

open 10:00-19:00

close 不定休

URL <http://nttbj.itp.ne.jp/0424617331/>

街のお風呂屋さん
 広野 輝夫
 Teruo Hirono

大きな露天風呂やサウナ。
 非日常のちょっと贅沢な時間を
 過ごしてみませんか？

今日、銭湯を利用する人は「大きなお風呂で足を伸ばしたい」「健康増進のためにサウナを」といった“非日常”を楽しむ方が多いのではないかと。 “ゆパウザひばり”はゆったりとした露天風呂、サウナ、ジェットバスや日替わり薬湯などもあり、様々なニーズに応えられる“平成の銭湯”だ。「月イチの“ちょっとした贅沢”でウチを利用してほしい。」と店主の広野さん。「高齢者の一人暮らしも増えているし、気軽にサロンのように活用してもらいたい。常連さんの元気な顔を見たいし、見守りにもつながるしね。」



広々と、開放感のある露天風呂。温まった身体に、そよぐ風が心地よい。遠赤外線サウナ、井戸水をくみ上げた水風呂など他の施設も充実。



露天風呂付き公衆浴場 ゆパウザひばり

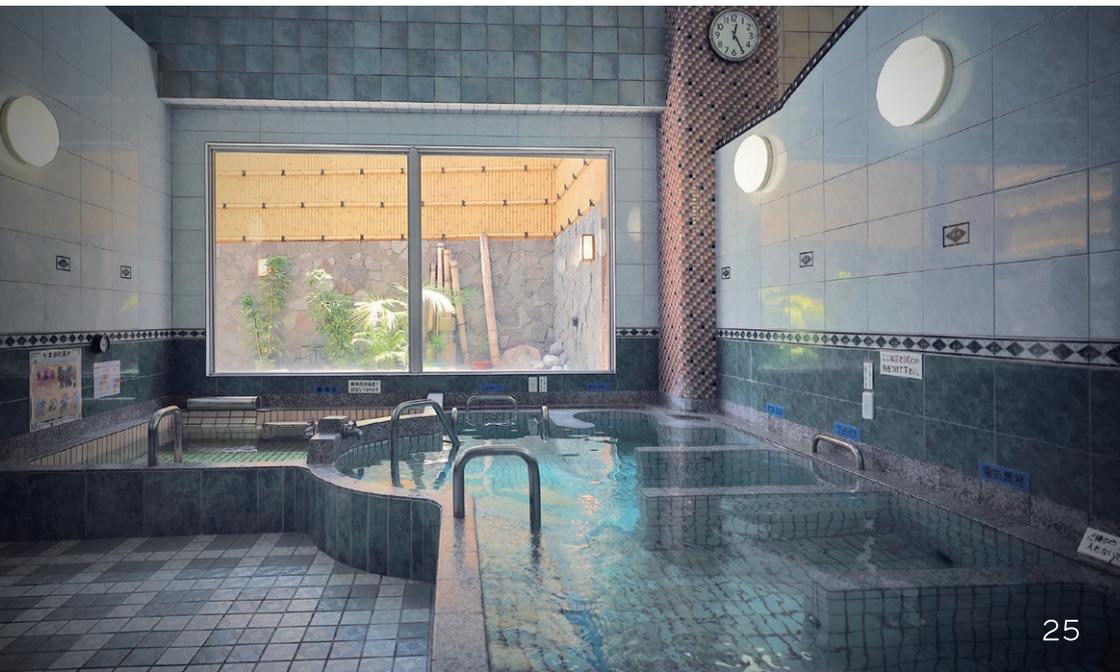
add. 谷戸町3-17-8

tel. 042-421-6773

open 平日・土 15:00-23:30 日・祝 13:00-23:30

close 木

URL <http://www.yu-pauza.com/>



まちにわ師

岩穴口 康次

Koji Iwanaguchi

愛着をもって暮らせる街に。
人と人とのつながりが
「街に和」をもたらす。

“ひばりテラス118”はひばりが丘団地に暮らす人のみならず、誰もが利用できるコミュニティスペースだ。“まちにわひばりが丘”はここを拠点に、地域にサークル活動やママ友・パパ友会などを呼びかけて人と人をつなげ、子育てで支援や高齢者の見守りなどの地域課題の解決に取り組んでいる。「多くの方に、安心して暮らせるこの街のファンになってもらいたい。」と語るのは“まちにわ師”と呼ばれる運営スタッフの岩穴口さん。情報発信やイベントも通して「街に和」の実現を目指している。



ひばりテラス118はかつての“118号棟団地”をリフォームしたコミュニティセンター。カフェやフラワーショップもある憩いの場。



地域課題解決をサポートするエリアマネジメント

まちにわひばりが丘 ひばりテラス 118

add. ひばりが丘3-4-47 tel. 042-452-5758

open 月-金9:00-21:00 / 土・日9:00-19:00 close 火

URL <http://machiniwa-hibari.org/>



畳刺師

澤島 和雄

Kazuo Sawahata

赤ちゃんからお年寄りまで
安心の天然素材。受け継がれた
畳の文化は和の心。

「ごろ寝したときの香りや安らぎはもちろん、湿気を吸って吐く調質性に優れ、臭いや有害物質も吸収します。古人の知恵である畳は身体にいい。父から受け継いだ和室の文化を引き継いでいかなければ。」と語るの代表の澤島さん。1966(昭和41)年創業の“澤島畳店”は畳だけでなくふすま、障子、網戸やカーテンなど内装業務を幅広く手がけるが、やはり畳への思い入れが最も強い。澤島さん自ら契約農家のもとで刈り取った天然イ草によって作られる撥水性の高いオリジナル畳表はまさに逸品。



熊本県八代市の契約農家とは、10年以上の信頼関係。原料となるイ草の刈り入れにも参加し、自ら収穫したイ草を畳に仕上げる。

サービスの逸品



畳一級技能士のこだわりイ草 澤島畳店

add. 泉町2-13-2

tel. 042-422-9103

open 8:00-18:00

close 日・祝

URL <http://www.sawahata-tatami.com/>



味噌の伝道師

山崎 明

Akira Yamazaki

昔ながらの味噌の量り売りの魅力は
やはり、お客様との会話がはずんで
味噌談義ができるところだよね。

「田無市と保谷市が西東京市になった16年前は140軒あった酒屋が、今では29軒になっちゃったんだよね。」と二代目店主の山崎さん。味噌の量り売りは1964(昭和39)年開業の先代から続くスタイルだ。「味噌は、気候や風土、地域によって風味も香りも違うでしょ。日本固有の発酵文化、そして健康の源。だからこそ大事にしたいんだよね。」買物の合間にははずむ山崎さんとの会話には、毎日の食卓がより豊かで楽しくなるヒントがいっぱい。個人商店ならではの買物の醍醐味を味わうことができる。



信州仕立ての白みそ“うきこうじ”と“ぬくもり”、仙台仕立ての赤味噌“ゴールド日本”と佐渡の赤味噌“マルダイ本造り”の4種類から選ぶことができる。



味噌の量り売り 三又酒店

add. 谷戸町2-10-5

tel. 042-422-0102

open 9:00-20:00

close 月

URL <http://nishitokyo.shop-info.com/SANMATA/>

STORY #26

ミスター精密機器

栗山 徳昭

Noriaki Kuwayama

海を渡った逸品。

海外でも認められる高品質は
“メイドイン西東京”の誇り。

高速道路の車両検知器やETC関連機器開発の傍ら、消音ピアノユニットの開発・改良を20年以上独自に続けてきたニッシンエレクトロ。“ピアメイト”は演奏の音を内部で止め、ヘッドフォンで聴いたり、録音した音源をデータ化してiPhone・iPadへの送信機能も備える後付けユニットだ。住居環境や時間を選ばずピアノを弾くことができ、鍵盤のタッチの強弱も再現性豊か、アメリカやドイツにも輸出され高評価を得ている。年々改良が進み、アプリも開発。利便性・互換性もますます高まっている。



日々改良が施され、品質が高まるピアメイト。写真下は、社長の栗山さん(左)とピアメイト開発に携わってきた技術部の小林さん(右)。



消音ピアノユニット「ピアメイト」 ニッシンエレクトロ

add. 芝久保町4-4-32

tel. 042-465-9321

open 9:00-17:00

close 土・日

URL <http://www.nissinel.co.jp/index.html>



STORY #27

おと職人

菊永 良枝

Yoshie Kikunaga

一緒に楽しんで、参加すれば

音楽はもっと楽しい。

“社会と音楽の懸け橋”を目指して。

1997(平成9)年創業の“サウンドオフィス・コア”は主にブライダルやセレモニーといった門出や節目の場で生演奏を提供するプロの音楽事務所。「当初は葬儀に生演奏が入る事に抵抗のあるお客様もいらっしゃいました。」と言うが、思い出の写真と心にしみる生演奏を合わせて故人を偲ぶ「かたらい葬」も拡がっている。「葬儀や結婚式前の打ち合わせの際に見えてくるその人の“人となり”と、依頼者の思いもせて演奏します。」と代表の菊永さん。定期的コンサートも開催、スタッフ全員で「音楽の感動」を街に届け続けている。



20枚ほどの思い出の写真に好きな曲やBGMを添えて製作するDVD「思い出スクリーン®」。選暦や成人式のお祝いに喜ばれている。



思い出スクリーン

サウンドオフィス・コア

add. 東町3-13-21-403

open 10:00-18:00

URL <http://www.so-koa.jp/>

tel. 042-421-7150

close 日・祝



STORY #28

セラミックアーティスト

池本 直子

Naoko Ikemoto

会員さんと一緒に

「こういうモノが作りたい。」が
叶う喜びを共有したい。

「会員さんはやはりモノづくりが好きな人が多いです。食べることや料理好きが高じて“器も作りたい”と陶芸を始める人もいますね。」陶芸教室“こんぺい陶”には30代から80代まで幅広い年代の会員さんが所属している。「好きな形を作れるけど、同じものが二度とできないのも陶芸の魅力です。」と代表の池本さん。明るく開放的な教室で皆さん伸び伸びと作品を作っている。「作陶に集中して、没頭している瞬間は気持ちいいですよ。型にはまらず、自由に陶芸を楽しんでほしいです。」



「自分の器も、深めて、高めて、突き詰めた。」自らの研鑽も欠かさない池本さん。工房では池本さんの作品も購入できる。



ポコップとティーポコット 陶芸教室 こんぺい陶

add. 下保谷4-1-8 ビルド川端1F tel. 042-458-5610

open 10:30-21:00(要Tel確認) close 木

URL <https://tougei.studio/>



STORY #29

レザークラフトマン

橋本 直巳

Naaki Hashimoto

お客様の顔を思い描きながら
自分の手で創ったものを
直接お客様にお届けしたい。

店の名前“クラフ”は、ドラゴンを倒した革職人のおとぎ話があるポーランドの街の名前にちなんだそう。このお店のクラフトマンである橋本さんが作る鞆は、カジュアルだけれどちょっと上質、毎日使えて長く持てる。奇抜ではなく、見えない所が機能的なものばかり。「鞆は、自分の体型や好みに合ったものを作れば、5年も10年も使えます。妥協して買った既製品を数年で買い直すのは勿体ないと、リメイクやリペア（修理）で長く大切に使用したいというお客様も多いんですよ。」



既にあるデザインの色やサイズを自分好みにカスタムしたり、理想の革製品を一から作るフルオーダーも可能。店内には、鞆以外の小物アイテムも充実。



手づくりかばん

手創りかばん工房 クラフ

add. 保谷町3-10-16 tel. 042-461-0752

open 10:00-20:00 close 不定休

URL <http://www.krakow.jpn.com/>



STORY #30

伝統工芸士
田邊 慶子
Keiko Tanabe

デザインから仕上げまでを
一人で行なうのが東京友禅の魅力。
真白な絹の上に想いを込めて。

「祖母が毎日着物を着ていて、小さな頃から着物に親しんでいたんです。」と田邊さん。絵を描くのが好きでデザイン専門学校に行き、19歳の時に出会った“東京友禅”に魅了され、染織工芸家田内康近氏に弟子入り。以来、この道約50年の伝統工芸士だ。「お客様からのオーダーメイドに応じた作品づくりだけでなく、自分で描ける“手描き友禅教室”も行なっています。世界に一つだけの作品づくりを、一緒に楽しみましょう。どうぞお気軽に見学にいらしてくださいね。」教室の情報は、Facebookやホームページにて。



ライトを当て絹に下絵を写す作業。デザインから仕上げまで、一筆一筆ていねいに描いて完成する作品は、かけがえない一生の宝物に。



伝統工芸士による東京手描友禅 染色工房 慶昴

add. 保谷町2-12-15

tel. 042-430-9073

open 要事前連絡

close 不定休

URL <http://www.dentou-kougei.com/keikou/>



STORY #31

手描友禅職人

佐藤 洋宜

Hiroyoshi Sato

お客様の“着たい”と思う着物を
想像以上に仕上がるように
描いています。

21歳の時、新聞のたった2行の求人を見て、この世界に飛び込んだという店主の佐藤さん。東京友禅の村井順三氏に入門し、29歳で独立。「日本画家だった父(佐藤公紀)の影響もあったのかな。でも、自分らしさや個性に気がついてオリジナルの制作が面白くなってきたのは50代になってからなんです。自分でもどういう出来上がりになるかわくわくしますね。着物の需要は減ってきていますが、最近では体験教室のご依頼も多いんです。いずれにしても、皆様に喜んでいただければうれしいですよね。」



好きな柄や色を選び発注する“おあつらえ”では、お客様自身が色差しの一部を体験することもできる。一生の思い出になるかけがえのない逸品だ。



東京手描友禅による着物・帯・染色画

さとう友禅工房

add. 泉町1-5-22-201

open 9:00-17:00

tel. 042-469-2337

close 不定休



STORY #32

ふすま職人
真野 美樹夫
Mikio Mano

地域に根差して40年以上。
ていねいな仕事で積み重ねた
信頼がふすま職人の矜持。

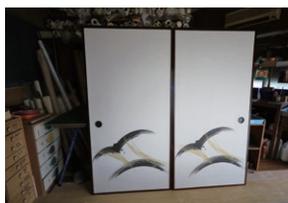


1972(昭和47)年創業の“真野建装”はクロスや障子など内装業を手広く扱うが、代表の真野さんは自らを“ふすま職人”と称する。「和紙を素材とするふすまや障子は湿気を吸収して、冷暖房効率もいいんです。和室の文化を残していきたいですけど、今はふすまを扱える職人が減っているの。」季節によってのりの濃さを調整、養生に始まり清掃で終わるていねいな仕事への信頼は地域で絶大。リフォームや修繕の依頼が入れば、つきあいのある多くの業者との人脈も活かして迅速に対応してくれる。



ふすまの張替えは一枚から依頼に応える。照明の和紙張り、障子の張替えも和紙やナイロンシートなどフレキシブルに対応している。

おまかせの逸品



和の空間の創造 真野建装

add. 中町5-14-8

tel. 042-421-6539

open 8:00-18:00

close 日



STORY #33

日本画カードメーカー

佐藤 紘雄

Hiroo Sato

デジタルにはない温もり。
大切な人へのメッセージに
添えられる“日本の美”。

こだわりの逸品

「ル・クール社」が制作・販売している日本画カードは一流日本画家の作品をクリスマスカードやハガキ、一筆箋にアレンジしたもの。紙の質や色彩を再現する印刷、季節感にもこだわったカードのクオリティは海外からの評価も高く、鳩居堂や伊東屋、丸善といった一流文具店でも販売されている。「手書きのメッセージカードにはメールにはない味わいがあります。送り主の真心や温かさがいっそう伝わります。」と代表の佐藤さん。愛情、感謝をはじめ、あなたの心を込めたメッセージが届くカード。大切な人に贈りたい。



各種カードはサイズも多様。四季に応じた著名な日本画家の作品が、書き手のメッセージを引き立てる。お問い合わせに応じて直売も。



日本画カード ル・クール社

add. 中町5-17-2-1

open 9:00-17:00

tel. 042-423-7201

close 日・祝



若旦那

神田 龍介

Ryusuke Kanda

小物や履物の見えないところに
お洒落をするのが江戸の“粋”。
全面見せたらそれは“無粋”。

こだわりの逸品

生まれは浅草観音裏の神田龍介さん。日常的に“和”の世界に接して育ったせいか、若いころは“洋”への憧れが強く、先代から店を継ぐまでは、23年間ホテル業界にいたのだそう。「今はお客様の8割がインターネット経由。海外からの発注もあります。ホテル時代の英語や財務の経験が役立っていますよ。」と笑う。最近の人気商品は、江戸古典柄の手さげバッグ。神田さんの目利きで呉服屋から仕入れた貴重なデッドストックの反物から、職人がていねいに仕上げる。江戸の“粋”の逸品、ここに有り。



竹製の手提げや千代掛けなどのバッグは、「角通し」や「亀甲」など小粋な古典柄が人気。生地の手持もできる。人とは違うお洒落にこだわる人におすすめ。



和柄手さげバッグ 江戸履物かん田

add. 東町2-16-23

tel. 042-421-8625

open 10:00-19:00(仕入れ時は臨時休業)

close 不定休

URL 楽天市場、Amazon、Yahooに通販サイト有。検索を。



逸品ステッカーが 目印です！



西東京市の「一店逸品」として認定されたお店には、ステッカーが貼ってあります。人差し指を掲げた手を、お店の方とお客様両方の笑顔でキャラクター化したものです。ステッカーを目印に安心してお越しください。

認定商品を掲載した紹介冊子の配布やホームページ、フェイスブック等でも情報を発信し、「一店逸品事業」を盛り上げています。

西東京市 サービス・ものづくり・こだわりの自慢の逸品

発行日：平成30年9月

発行：西東京商工会

田無事務所 〒188-0012 西東京市南町5-6-18 ☎042-461-4573

保谷事務所 〒202-0005 西東京市住吉町6-1-5 ☎042-424-3600

編集／印刷：アトム広告企画有限会社



Nishitokyo City